

平成29年度

鳥獣害を受けにくい集落づくり支援事業

～大洲市南久米地区～

実施計画

× 支援チームの活動

大洲市・愛媛たいき農協・大洲農業指導班

× 地域住民への啓発活動

集落座談会・集落点検活動・技術研修会
視察研修・アンケート調査

× 実証展示圃の設置

支援チームの活動

× 5月
計画策定
実証展示圃設置集落選定



× 2月
実績報告
今後の計画



地域住民への啓発活動

× 集落座談会

6月：区長会で事業概要説明、協力依頼
実証展示圃設置集落報告
（4月に要望調査を実施）

3月：南久米公民館活動報告会に合わせて
事業実績報告予定

地域住民への啓発活動

× 技術研修会（7月）

室内研修「イノシシの生態と地域ぐるみで取り組む
被害対策について」



地域住民への啓発活動

✕ 技術研修会（7月）

現地研修「ワイヤーメッシュ柵の効果的な設置方法と
保守・管理方法」



地域住民への啓発活動

× 視察研修（12月）

愛媛県農林水産研究所

被害防止施設及び新技術実証試験の説明



実証展示圃の設置

× 実証時期

平成29年9月～平成30年3月

× 実証内容

ワイヤーメッシュ等を用いた

イノシシの侵入防止効果実証

実証展示圃の設置



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



地域住民への啓発活動

× 集落点検活動（10月）



地域住民への啓発活動

× 集落点検活動（10月）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



実証展示圃の設置

× 実証地区（黒木地区）



地域住民への啓発活動

- × アンケート調査（9・1月）
各区長を通じ配布・回収

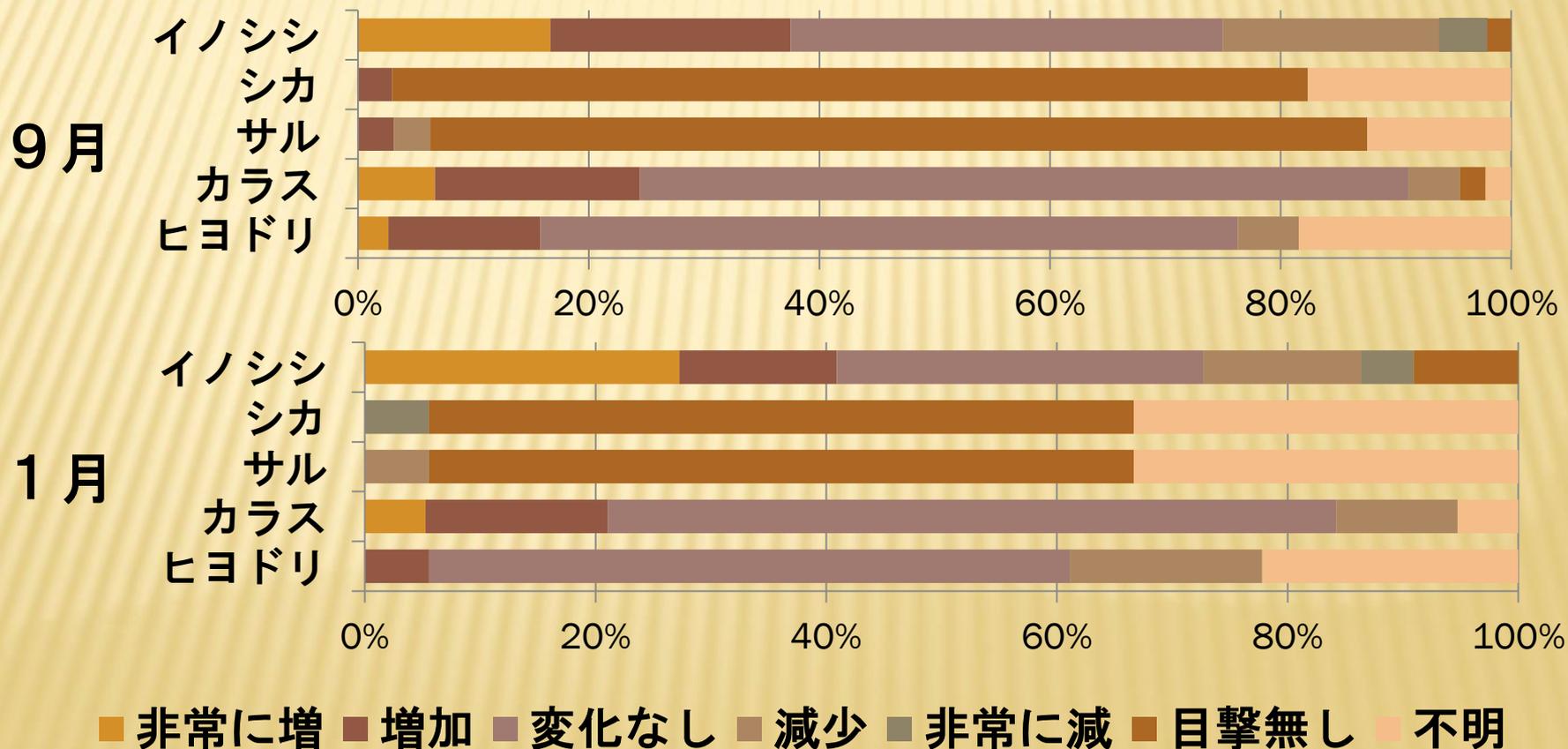
第1回目：平成28年4月～平成29年3月
までの内容

第2回目：平成29年4月以降の内容

地域住民への啓発活動

× アンケート調査（9・1月）

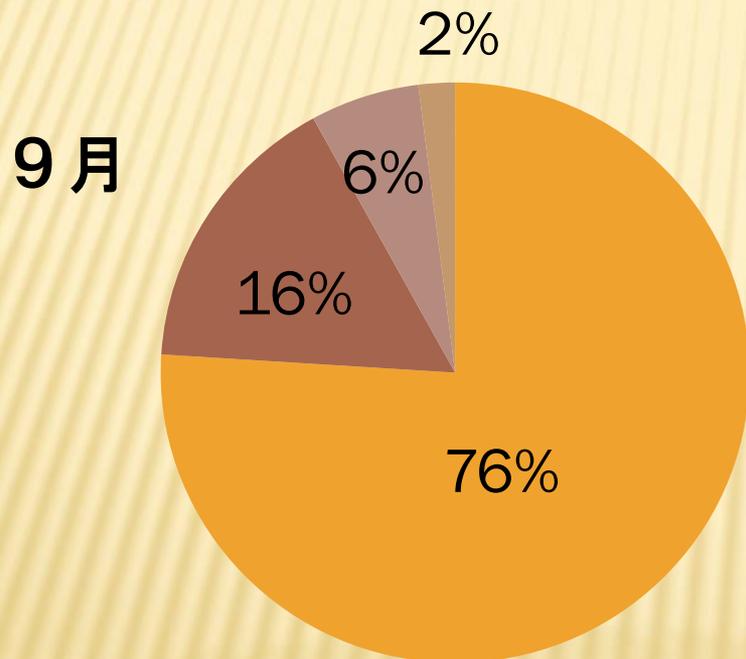
鳥獣別目撃状況



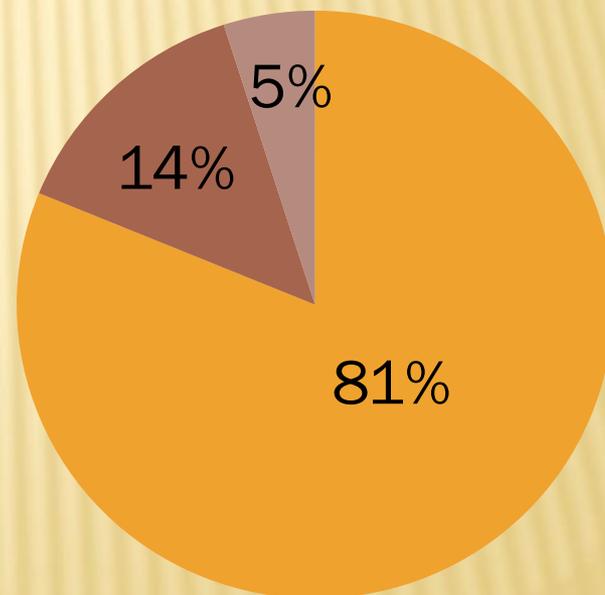
地域住民への啓発活動

× アンケート調査（9・1月）

関心度合



1月

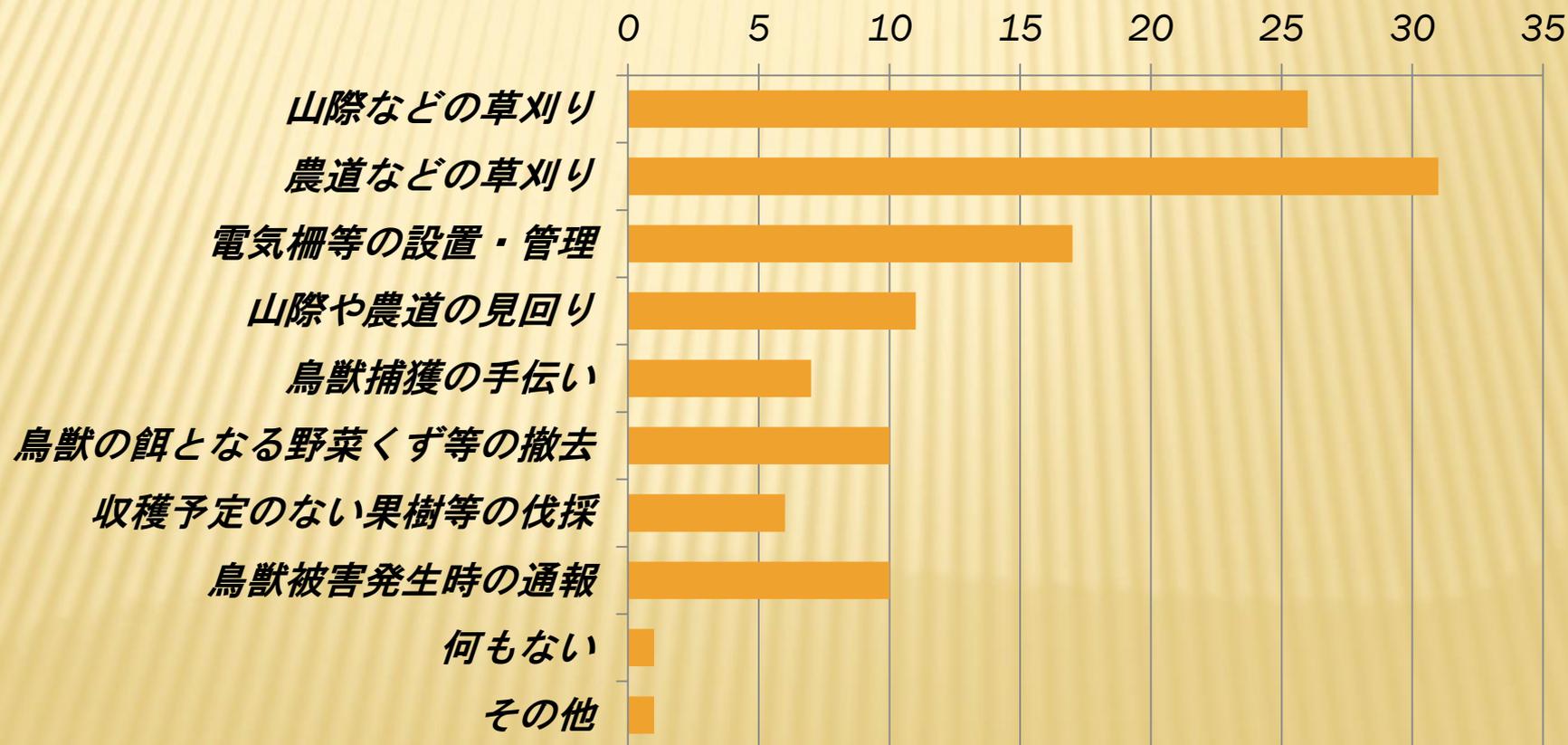


■ 関心あり ■ ややあり ■ どちらでもない ■ あまりない

地域住民への啓発活動

× アンケート調査（9月）

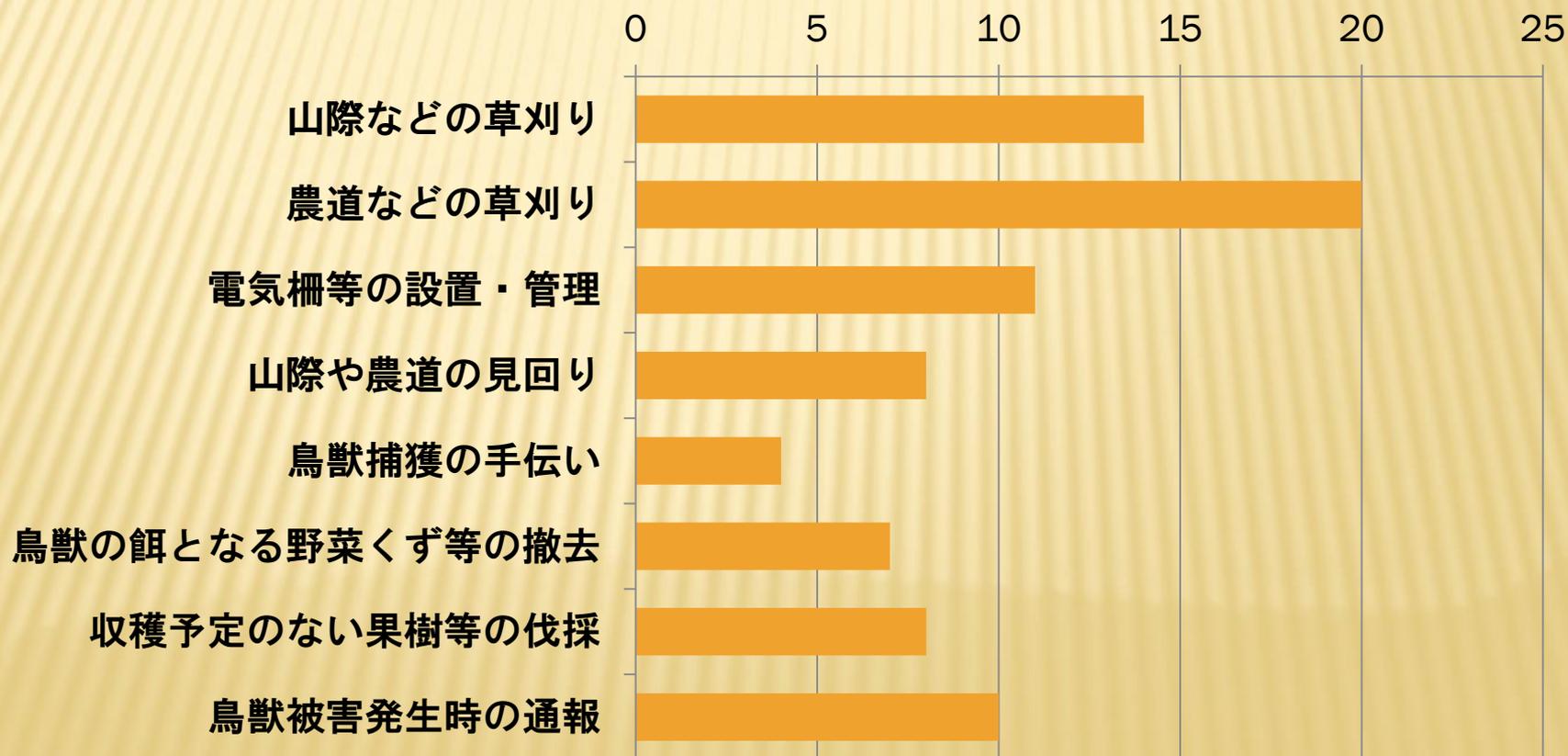
参加可能な対策



地域住民への啓発活動

× アンケート調査（1月）

参加可能な対策



地域住民への啓発活動

× アンケート調査（9・1月）

主な自由意見

- 農作物を栽培していないとまだまだ他人事の人が多い
- 柵等で防ぐだけでは困難。猟友会も高齢化が進んでいるが、積極的な捕獲が必要
- 夕方・夜見かけることが多いので、その時に駆除してもらいたい。被害にあった気持ちをもっと身近に感じてもらいたい
- 罾の免許を持っている人が集落に2～3人いたらいい。罾の代金が高いため、少しでも補助やリースしてもらえたらたくさん配置できる
- 鳥獣害対策を行うことによって他の作業や活動に時間を割くことができた
- メッシュを張っていても時々見回る事が大事